

## IFRSセミナーの概要

# 賢くIFRSに対応する方法！

### エキスパートリンクがご提供するセミナーの特徴

財務報告における対応策のみならず、経営目的、改革、法的リスク管理など事業全体として取り組むべき包括的な視点でIFRS対応策を伝授いたします。

#### 経営目的の視点

##### 1. 「図で学ぶIFRSの重要トピック」(40分)

リエゾン株式会社 國方康任

- ・IFRSとは？導入の背景は？その特徴は？
- ・経営面でのメリット・デメリット
- ・IFRS導入で激変するP/L、B/S、C/S
- ・「包括利益」とは？その影響額は？
- ・チャンスにもリスクにもなる「のれん代」
- ・「特別損失」という逃げ道が無くなると・・・
- ・賢いIFRSへの対処法

#### 財務報告の視点

##### 2. 「時系列でみるコンバージェンスとアドプシヨ ンへの対応(開示事例を交え解説)」(40分)

株式会社エキスパートリンク 紺野良一

- ・IFRSの開示例をみてみましょう。その量と質を感じてください。とにかく、「すごい」です。
- ・J-GAAPコンバージェンス、IFRSアドプシヨンのロードマップ～いつ、何に対応すればよいのか？～
- ・J-GAAPコンバージェンス対応上のポイント
- ・IFRSアドプシヨンのポイント

### 経営目的の視点

### 財務報告の視点

### 経営改革の視点

### 法的リスク管理の視点

#### 経営改革の視点

##### 3. 「IFRSを経営改革として推進する方法」(40分)

C&Lビジネスパートナーズ株式会社 大塚宏征

- ・IFRSは経理部だけでは解決できない
- ・どうやって事業部を巻き込めばよいか
- ・昨今の事業環境と経営課題の把握
- ・売上計上の着荷基準を例とするロジスティクス及びITの課題とその対応策
- ・組織横断型の組織体制の必要性
- ・改革を成功させるための手順

#### 法的リスク管理の視点

##### 4. 「IFRSと取締役の善管注意義務」(15分)

(ゲスト)長島・大野・常松法律事務所 田村裕一郎

- ・善管注意義務とは
- ・会計処理に関し、取締役が「有罪」とされた判決の分析
- ・会計処理に関し、取締役が「無罪」とされた判決の分析
- ・IFRSに関し、留意すべき法的リスク

## IFRSセミナーの概要

# セミナー講師の紹介

### 國方 康任 (リエゾン株式会社・代表取締役、経営コンサルタント、米国公認会計士)

URL <http://liaison-inc.co.jp>

大手電子部品メーカーにて新製品開発、海外営業、経営企画職を担当した後、技術ベンチャー企業にて新事業を立ち上げ、バイアウト後独立し、現職。

**著書**：「直観で分かる企業会計」(東洋経済新報社)

**専門**：経営戦略、財務戦略、グローバル経営、M&A

**特徴**：技術、販売、製造、財務の各視点から、顧客の強みを生かした経営戦略の策定・実行支援を行うことにより、長期的な収益基盤の強化を支援します。



### 紺野 良一 (株式会社エキスパートリンク・代表取締役副社長、公認会計士、税理士、公認内部監査人(CIA))

URL <http://www.expertslink.jp>

大手監査法人にて、ベンチャー企業から日本を代表する大手上場企業まで幅広く会計監査、IPO指導を担当し、2007年独立、株式会社エキスパートリンク、エキスパート税理士法人を設立。J-SOX指導にも多く関わっています。現職。

**専門**：会計コンサルティング、J-SOX指導、上場会社税務

**特徴**：IFRSだけでなく、変わりゆくJ-GAAPも、税務対応も経験に照らして親身な指導を行います。口先だけではなく、具体的なアクションをサポートします。



### 大塚 宏征 (C&Lビジネスパートナーズ株式会社・代表取締役)

URL <http://www.cl-bp.com>

電子機器製造業、外資系大手ERPベンダー、外資系大手コンサルティングファームを経て、2006年独立コンサルティング会社を設立。経営・業務・ITをつなぐコンサルティング/アドバイザーとして多くの企業改革を支援。技術士(経営工学部門)

**専門**：事業戦略・事業企画、サプライチェーンマネジメント改革、IT改革

**特徴**：①組織に入り込んだお客様の行動促進型アプローチ ②戦略/業務プロセス/組織/ITの総合的な視点による本質的問題の追及 ③多国籍プロジェクトに対応したグローバル支援、が強みです。



### 田村 裕一郎 (長島・大野・常松法律事務所 弁護士、米国公認会計士(inactive))

ゲストスピーカー

URL <http://www.noandt.com>

日本最大級の法律事務所(弁護士数352名)に所属。弁護士登録以後、一貫して、企業法務・紛争解決に従事し、会計不祥事案件処理の実績(複数)をも有する。財務関係者(公認会計士含む)に対する助言、多数。米国ロースクールを卒業し、米国法律事務所での執務経験も有する。2009年に帰国し、所属事務所に復帰。

**専門**：企業法務、紛争解決

**特徴**：単なる法律知識の提供だけでなく、会計的視点、訴訟的視点、グローバルな視点を組み込んだリーガルアドバイスを得意とします。